

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やすらぎ作成日: 令和 02 年 3 月 13 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族を招いて共に楽しむ行事を兼ねた家族会を開催し、コミュニケーションを図る中で家族との距離を縮め、共に利用者を支える関係を築いていく。	花見や運動会、敬老会、クリスマス会等、行事の時に家族を招いて報告を行い、楽しい時間を過ごすことで更なる信頼関係を築き、共に利用者を支える関係を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	全体での定期訓練の他に、グループホーム独自の夜間想定訓練を繰り返し行ない、夜間、職員が少ない時に冷静に対応出来る体制を確認し、身につけていく。	夜勤を行う職員を中心に、職員一人が利用者役になって二人で行う夜間想定訓練を頻繁に行い、職員一人ひとりが、非常時に慌てず冷静に避難誘導を自信が持てるまで取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。